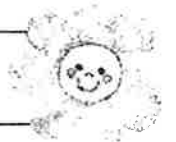


今日はおいそがしい中、精進中学校で
新聞の作り方やインタビューの仕方を教えていただき
ありがとうございました。お話しの中で特に
心に残ったことは、インタビューで聞かれる
側の方は自分を見つめ直すことが大切だと
いうことです。いっしょにごはんも食べる
ことができてうれしかったです。

5W1Hは、確かにふつうに日誌や文章をつくる
ときもつかうし、新聞でも大切だと思いました。
新聞をつくるときは、きいたことをまとめたり
はぶいたりして分かりやすくしたいです。

言っていないことを想像でかいてしまうことも
あるので、そこは気をつけようと思いました。



前までは新聞の書き方が分からなくて苦労していたから、新聞を書くのが嫌いだ、たけど、様々な基本のことをみよしさんに伝えもらって、取材の仕方や記事の書き方が分かり、友達新聞を書くのが楽しみになりました!!取材をされていて、友達の事をもっともっと知って仲良くなりたいと思います。新聞に興味をもつきかけにもなったので、良かったです😊 お礼がとうございました!今までどんな方に取材したんですか?? (有名人など) 😊

5W1Hはニュースの基本だと知った。また、正確な記事にするためインタビューした人が言っていないことは絶対に書かないと知った。後半で実際友達にインタビューしてまとめてみたけど、何から書けばいいか分からなかったりした。新聞やインタビューを読んでそのまま言ったことを書くだけだと思っていたけど、本当はとっても大変だと改めて知った。😊

新聞が原稿を書くことはたくさんの人たちの工夫が詰まっています。記者は下調べで5W1H、聞き上手に聞くなどの工夫をしておいて、写真をとる人は写真をとる角度を調整して、写真から伝えようとしていることを分かりやすくしたり、原稿から新聞を作人はまるうつしするのではなく、文字1文字にこだわり、読者によりおもしろい文章を書いていることをしました。日常生活でなにげなく目にするものがたくさんの人たちの工夫がとりかかっているものなんでしょうかと思いました。😊

きょうな体験をさせていただき、ありがとうございました。


質問をする相手を指導する方のようなインタビューでいいなと思いました。下調べをおざとあきらめることなく、5W1Hという基本のことが学べて良かったです。相手のペースに合わせてあげたり、質問をするのが良いと分かってこれからのコミュニケーションに活かそうと良かったです。😊


今日は来て頂きありがとうございました。

新聞を作るために「5W1H」が必要だと学びました。

5W1Hは英語でしか使わないと思っていたのでびっくりしました。これがないと何をたえたのか分からな
いとおっしゃっていたので新聞を書くときまたそれ以外でも
使おうと思いました。

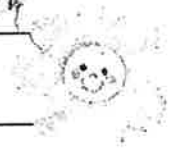
そして、決論 結論 理由 結論 理由 結論 理由を先に、次で説明を備へる
こと、読者に分かりやすく伝えることも学びました。

質問なのですが、三好さんはなぜ新聞記者になろうと
思ったのですか？ 

今日の授業で初めて人へのインタビューの正しい
仕方や、新聞を書く時の詳しい気をつけること
などを知ることができました。私はインタビューする
ときに下調べをしっかりとぬかりなくしないとい
かないとかん違いしていたので、三好さんが「下
調べはほどほどに」という話しをしてくださ
たときはおどろきました。貴重なお話しありが
たございました！ 

今日の授業で、三姉妹から学んだことは、人の話を耳と目と鼻と舌とで短く分かりやすく、
具体的に書くことである。そのために、5W1Hやインタビュー術(変化・比較を
きくなど)を上手に使い、上級者により近づけることが大切だと思っ
た。そして、テーマから離れたことをかき、何を話しているのか分からなくなる
ので、学校のふり返りを書くときや、資料をいかに取り扱うときには、必ずテーマに沿って
書くことを意識していこうと思っただ。

今日学んだことを忘れない、スピーク周こうなどをかきときには、写真文
を大切にしていきたいです。

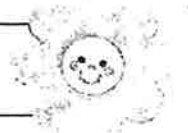


しゃべりをする時は、5W1Hをいしきすれば、しつかりとした
インタビューが出来ると思っただ。

先にインタビューをする前に下調べをして、しつ
もんをろつほど先に考えてからインタビューをすると
流れがスムーズにいく。

見出しは人の目をひきつける力がある。

文字や色なども変える



質問です→下調べするときに注目していることはなんですか？

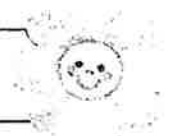
新聞は絶対に聞きたいことを聞いて、どのくらいなど具体的に質問することが大切だと思いました。

そして、私が一番なるほどとなったのは5W1Hです。いつどこで誰がなにをなぜどのようにをかならず書くことです。なぜどのようにはめけてしまう^{思います}ことが多いので、おから気をつけたい

新聞作りでは、5W1Hが大切。

相手のことを下調べし、ファンという姿勢で質問する。新聞は具体的に、変化比較が大切。

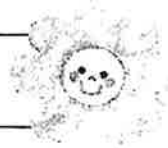
相手のリズムをくずさない。相づちや共感などのことをする。正確、豊さ、敬意などが大切ということが分かった。



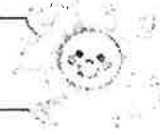
今日学んだことの5W1Hは、新聞をかきとぎに限らず、
話すときや文章を作成するとき大事だと思いました。
なので、今日学んだ貴重な事を、しっかりつかいたい
と思います。新聞は、インタビューするとき聞きたいことも
大事だけど、インタビューを受ける人のラポートなどが大事だと分かり、
相手のことをよくみて、質問など話すときに考えたいと
思います。新聞の記事の内容がどのような工夫が
されているかが分かって良かったです。




インタビューの仕方について学んで、下調べをすることやどのように聞くのか
を聞いて、実際にインタビューしてみても意外と難しく、具体的に比較して
聞けなかったのも、とインタビューが上手くできるようになって、いつか
自分でインタビューをして、新聞をつくらしてみたいと思いました。



今日の授業で学んだことは、5W1Hの中身と+αのwhichとHow muchや、インタビューする上での心がまえ、インタビュー術、新聞の簡単な書き方などです。
5W1Hに+αがあることに驚いたり、インタビューするときは楽しく緊張していても平然をよそおう事が大切であったり、分からない事はその場で相手に聞いたりであったりと、通常では入手することのできない情報を教えてくださり、とても希少な体験をさせて頂きました。逆三角形の右側という文章を書く上でとても便利な書き方も教えて頂きました。本当に貴重な体験をありがとうございました。



新聞の書き方やインタビューのイキ方を学びました。
新聞記者さんは下調べや相手に合わせるなどの工夫をされていて大変だと思いました。そして、記者さんは、今きたニュースもみんなに速く伝えるため、おく文を作れてみんなに読んでもらってすごいと思いました。私もこれからは、インタビューや新聞を書くときにみなさんの言っていたことを活かしたいと思いました。



今日学んだことの5W1Hは、新聞をかくときに限らず、
話すときや文章を作成するとき大事だと思いました。
なので、今日学んだ貴重な事を、しっかりつかいたい
と思います。新聞は、インタビューするとき聞きたいことも
大事だけど、インタビューをする人のテンポなどが大事だと分かり、
相手のことをよくみて、質問など、話すときに考えたいと
思います。新聞の記事の内容がどのような工夫が
されているかが分かって良かったです。

インタビューするときは敬意をもって話す。
話しすぎるんじゃなくて、聞き上手になることが重
要だと思った。インタビューだけでなく日常でも
そういうことは必要なので私も聞き上手に
なろうと思った。あいづちがあればよく聞いてい
るかんじが伝わるのでそこも大切にしよう
と思う。

三好さんの話を聞いて、インタビューをする時は、たくさん考えて、質問しなければいけない事が分かりました。相手の心を開くのは難しいし、大変！
だけどたくさん工夫で記事が作られるんだなと思いました。記事にはたくさん人の
の努力、^相心いがかゆらされて、とてもいい
職業だと思いました。新聞など読んで
みようと思いました。

